

●ふるさと新発見学習 表彰式・発表会

中学2年生が市の魅力や課題などの調査研究を行い、将来に向けた提言を行うふるさと新発見学習の表彰式と発表会が開催されました。



▲「ワーケーションシティ稲沢」と題した、移住者を呼び込む取り組みを提案し、市長賞を受賞した明治中学校の立石沙良さん



▲市長賞・議長賞・教育長賞の受賞者が発表を行いました

みんなのひろば

●新成人が市長と語る会

参加した新成人の代表者32人は、市の街づくりなど、各班で定めたテーマについて市長と意見交換を行いました。



▲緊張しながらも、一生涯考えや想いを市長に伝えました

消費生活センター  
からののお知らせ  
市役所商工観光課

トラブルを未然に防ごう

事例  
・勧誘業者に「契約をしてもらえないとクビになる」と泣き落としのように頼みこまれた。かわいそうだと思い、契約をしてしまったが解約したい  
・勧誘業者に新聞購読契約を勧められた。断ったが、しつこく勧誘され、契約をしてしまった。景品を受け取ってしまったが、返却するので解約したい

アドバイス  
・知らない人が来たときは、ドアを開ける前に事業者名と要件を確認しよう  
・訪問販売でしつこい勧誘を受ける場合があります。必要ないと思ったら、きっぱり断りましょう

訪問販売は契約書を受け取ってから8日以内であれば、クーリング・オフができます。解約をしたいと思ったら、消費生活相談窓口にご相談ください。

市役所消費生活センター ☎0587(32)2594  
受け付け 月～金曜日 ※祝休日を除く  
午前10時～正午・午後1時～3時

警察署からののお知らせ  
稲沢警察署 ☎0587(32)0110

歩行者を交通事故から守ろう！

通学路などの生活道路は、原則時速30km規制です。歩行者と車の衝突事故では時速30kmを超えると歩行者の致死率が大幅に上昇します。また、速度が速くなるほどドライバーの視野は狭くなり危険が増します。  
可搬式速度違反自動取締装置（可搬式オービス）を活用することで、車の速度を抑制し事故を発生させないよう取り組んでいます。



ケーブルテレビの稲沢市広報番組  
いなざわふれあい通信

市の施設や計画、行事、祭り・イベントなどを映像でお伝えする市政広報番組「いなざわふれあい通信」を、稲沢CATV (TOP TOWER) と西尾張CATV (クローバーTV) で放送しています。

- ◆2月1日～15日の放送内容  
「おもちゃ図書館」
- ◆2月16日～28日の放送内容  
「いなざわ梅まつり」
- 放送開始時間 (10分番組)  
稲沢CATV…6:50、9:50、10:50、11:50、14:50、17:50、20:50、21:50  
西尾張CATV…8:45、14:15、17:45、20:45

▷番組のDVDを市役所秘書広報課、支所で貸し出しています  
▷放送期間中の内容は、市ホームページからも、視聴できます



俳句 安田一子 選

【特選】  
一握り豆まきするや喜寿の声 (梅須賀町) 沢 宏爾  
底冷えす闇魔の鋭なる眼光や (平和町勝幡新田) 矢野 泰正

【入選】  
豆まきや仏の爺に鬼の面 (梅須賀町) 田中 佳子  
転がりておもちゃの箱に福の豆 (祖父江町江東) 大野 桂子  
豆撒きの名残りの三粒古畳 (駅前二丁目) 山内 敏子  
父と子の豆まきし日の遠くなり (北島町) 内笹 幸子  
底冷えに耐えしからだや湯に放つ (奥田町) 村瀬 三重子  
底冷えの田に耕運機鳥の追う (目下部北町) 近藤とし江  
あと五分底冷えの朝停留所 (船橋町) 山田日出代  
コロナ禍で市場経済底冷えす (長束町) 西村 幸男

正直に、正直に！  
◇小・中学生からの俳句も募集しています

●募集します (俳句) ▶兼題 (4月号) 名札、猫 ▶締切日 2月15日 (月)  
▶応募方法 住所・氏名を記入の上、市役所秘書広報課 (〒492-8269 稲沢市稲府町1)へ ※兼題1つに2句まで。FAX (0587(23)1489)、Eメール (haiku@city.inazawa.aichi.jp) でも受け付けます

●植木農家として  
代々続く植木農家の生まれで、私で4代目になります。現在は妻と息子夫婦の4人で、大小50種類ほどの品種を育てており、県内外に出荷しています。毎年国府宮参道で開催されるいなざわ植木まつりにも出店しています。

愛知県緑化樹木共進会には過去にもマツやマキなどを出品していましたが、今回出品したマルバヒイラギが最優秀賞に選ばれたとは思っていませんでした。

マルバヒイラギは、毎年11月頃に白い花が咲き、ギ



▲受賞したマルバヒイラギ



みずの たかし  
水野隆史さん  
(法花寺町在住)

笑顔で話そう

愛知県緑化樹木共進会とは  
1973年から緑化木の生産技術を競い、生産拡大を図るため毎年開催されている品評会です。今年度は県内の生産者による計115点が出品され、水野さんのマルバヒイラギが最優秀賞である農林水産大臣賞を受賞しました。

●稲沢の植木について  
静岡県や和歌山県など、県外にもよく出荷に行きますが、お客さんから「稲沢の木なら間違いなし」と言われるほど、稲沢の植木は品質が高く、活着率(植えてからの根付き、枯れにくさ)が良いことで知られています。また、他の地域と比べて栽培する品種が多いことも特徴で、最近ではかんきつ類なども人気があります。

日本四大生産地の一つであり、全国的にも有名な稲沢の植木の良さを、もっと皆さんに知ってもらえたらと思います。

さまざま分野で活躍する皆さんにお話をしていたら、「笑顔で話そう」今回は、愛知県緑化樹木共進会で農林水産大臣賞を受賞した市内の植木農家、水野隆史さんです。

モンクセイのような香りがする樹木です。私が出品したものは低い位置から下枝がしつかり付き、樹形が良いことや大きく育った個体は希少であることなどが評価されました。

この木は先代が植えたもので、親子二代に渡って50年以上育てています。植木には一代ではとても育てられないようなものもあり、受け継いだ木は大切に手入れを行っています。

植木農家は特に夏場が大変で、炎天下での消毒作業などは一苦労ですが、大切に育てた植木をお客さんが購入して喜ぶ姿は何度見てもうれしくなります。